

池原 昭治

さやまの伝本

尻あぶりの話

旧六月一日、市内とその周辺の農家では朝早く庭の前でスクモ(小麦のバカヌカ)を焚いてお尻をあぶり、まんじゅうを食べると、一年間風邪を引かない、おできができない、魔物に遭わない、田畑に虫がつかないなど、もろもろの災厄を免れるという、言い伝えがあります。

菅坂上田村麻呂將軍



が武蔵野辺りを通りかかったとき、岩殿山から



大蛇が現れ、村人に大きな害をあたえるという話を聞き、すぐ、大蛇退治に出掛けたそうです。

ところが、山の中で捜せど捜せど、大蛇の姿が見つからず、大いに困り果て、岩殿観音に祈願しました。すると、どうでしょう。六月というのに突然の大雪となりまして、あまりの寒さに姿を現した大蛇は動けなくなり、將軍に討たれてしまいました。雪の降る寒い中、村人のために戦った將軍に感謝するため、少しでも暖をとってもらおうと、それぞれの家でスクモを焚き、まんじゅうを用意したのだそうです。

これは麦の収穫をもたらしてくれた田の神への、もてなしの習俗だと考えられ、所によっては、弘法大師、平将門なども登場します。

市民の作品展

短歌

中央公民館で活動しているサークル・柎短歌会(おひな)の作品を掲載します。

母あらば百歳となるを一人思ふ
藤の蕾のほぐればはじめて

西澤 玲子

良き人に出合ふ幸せかみしめつ
集ひの写真今日も見えて居り

奥井憲太郎

咲く木瓜に椋鳥しばし騒がしく
木伝いに花散らし去りたり

松本 文雄

川風に吹かれるままに桜散り
将棋の盤にも花びらの落つ

伊集院恭子

成人の子を持つ娘わが思ひ
あるも今は心抑へぬ

佐野多紀子

久しぶりにロングスカート身に付けて
友と行きましょ小さき茶房に

佐藤須摩子

編集後記



市では、6月から市内事業所の雇用を促進し、併せてニート対策などのために、就労支援サービスを開始しました。インターネットや携帯電話で求人情報が閲覧できるこのサービスは、求人情報の登録も閲覧も利用料金は掛かりません。狭山市周辺で求人や就職を考えている方ぜひご利用ください。

さて、智光山公園のこども動物園では、春の出産シーズンにマーコールニホンザルと続けて赤ちゃんが生まりました。ぬいぐるみのように愛らしい赤ちゃんの姿を、ぜひご覧ください。

分かるかな？

今月の写真クイズ

写真は、今月号に掲載した写真の拡大写真です。何ページの何の写真でしょう？



正解者の中から、抽選で5名に記念品を差し上げます。官製はがきで広報課あてにお送りください。締切り6月30日(金・当日消印有効)

5月号の答え

9ページ・オピニオンの「公民館・和室の障子」の写真でした。



目で見る「さやま」

人口と世帯(市民課)	6月1日現在。(内は前月比)	外国人登録人口
男	80,046人(-38人)	903人(-16人)
女	77,653人(-22人)	1,134人(-18人)
合計	157,699人(-60人)	2,037人(-34人)
世帯	62,412世帯(+43世帯)	1,484世帯(-26世帯)

5月の火災・救急件数(消防本部)
火災件数 6件(建物4件、その他2件)
救急出動件数 451件(搬送人員425人)



公式モバイルサイトのQRコード
QRコードに対応した携帯電話で読み取ると公式モバイルサイトに簡単にアクセスできます